

アジアブリッジプログラム

学生募集要項

(2016 年度 第 1 回入試)

静岡大学では、社会の変革を担うイノベーション人材として、グローバルに活躍する熱意を有するベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国からの外国人留学生のための入学試験を実施します。入学試験は入学希望者の母国で行うので、受験のために日本に渡航する必要はありません。10 月に入学した後は志望した学部(学籍)を置き、半年間基礎科目(日本語、数学等)を学んだ後、一般学生と共に教養教育及び専門教育課程で学び、4 年間で卒業します。

**【アジアブリッジプログラムが育成する人材像】**

理工系の専門性に経営的思考、文系の専門性に理工学的思考をあわせ持つて技術と経営を俯瞰でき、アジアを中心とする海外で中核となって活躍する人材。

育成する人材には、将来的に下記のような貢献が期待されています。

- ・アジアの各地で、生産・販売・営業の拠点をマネジメントできる。
- ・現地人材として日本語で工業・農業・情報通信等の技術を語ることができ、日本企業の技術力・事業力を活かした海外展開を推進できる。

**I 募集人員**

文系	人文社会科学部 情報学部(情報社会学科)	} 合計 40 名程度
理工系	情報学部(情報科学科・行動情報学科)	
	理学部	
	工学部	
	農学部	

**II 出願資格**

入学を志願できる人は、次の1)、2)及び3)に該当する人に限ります。

- 1) ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国のいずれかの国籍を有する人で、日本の出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格が取得可能な人。
- 2) 次の①または②のいずれかに該当する人。
  - ① ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国のいずれかの学校教育における 12 年の課程を修了した人(2016 年 9 月 30 日までに修了見込みを含む)。または、これに準ずる人で日本国文部科学大臣の指定したもの。
  - ② 上記①と同等以上の学力があると確認できる当該国の検定(あるいは国の検定に準ずる資格、たとえば国際バカロレア資格等を含む)に合格した人で、2016 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する人。
- 3) 学校教育における 12 年の課程あるいはそれに相当する学習期間のうち、日本の中等教育学校(中学校および高等学校に相当)に在籍していた期間が通算して 3 年以内である人。

**【注】**出願資格について不明な点がある場合は、下記の「VIII 注意事項」に示す窓口まで事前に問い合わせてください。出願に際し不正等があった場合は、入学許可後であっても、これを取り消します。

### Ⅲ 出願要件

本学が要求する日本留学試験 (EJU) 及び各種英語資格試験の各学科目の成績要件を満たす人。日本語のみ日本語能力試験 (JLPT) の成績要件を満たすことでEJUの日本語の成績要件に代えることができます (\*1)。

ただし、各種試験の受験歴がないか、受験歴があっても成績の不足する科目が含まれる受験希望者は、日本語学習歴申告書を提出の上、本学が準備する代替学力試験 (\*2) を受験する必要があります。

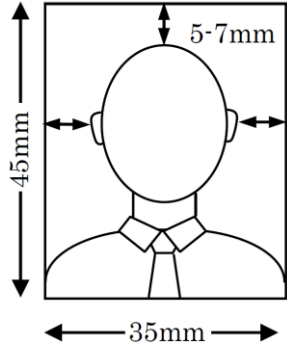
\*1 「EJU、JLPT及び各種英語資格試験の各学科目」とは「総合」、「数学」、「理科」、「日本語」、「英語」です。別添資料 (p.8) 「出願要件として満たすべき日本留学試験及び英語資格試験の基準点」を参照してください。

\*2 代替学力試験はEJUと同じ科目が課されます。実施方法については、下記の「V 選抜方法」を参照してください。

### Ⅳ 出願方法

出願しようとする人は、下記に掲げる全ての書類をオンライン出願サイト上で提出してください。記入漏れや虚偽の記載のあることが判明した場合は、出願を認めないことがあります。

#### 1. 提出書類等一覧

番号	書類等名	提出時期		説明
		出願	面接	
1	出願申請書	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン出願システムの画面上で必要項目を入力すること。(申請書のファイルをアップロード等する必要はありません。)</li> <li>登録・出願には、パスポートもしくは各国の身分証に書かれている英語表記名を使用すること。</li> <li>出願者情報、各種試験のスコア、志願理由(日本語による)を漏れなく記入すること。</li> </ul>
2	顔写真の電子データ	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>下記に示すサイズで、外枠から頭部まで5-7mmの余白があるもの。</li> <li>正面向き半身脱帽で、出願前3か月以内に撮影したもの。(ただし、宗教上の理由で頭部が覆われている場合、顔が鮮明に写っているものであれば差支えありません。)</li> <li>150dpiの画質解像度を持つもの。</li> </ul>  <p style="text-align: center;">写真のイメージ</p>

3	成績証明書 (*)	第1学年分	写	原本提示	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願申請書に記入した教育課程に基づき、出身学校長等が発行した高等学校(Upper Secondary School)の各学年の成績証明書の写しを提出すること。また、面接時には成績証明書の原本を提示すること。</li> <li>第3学年分については、提出時点までに終了した学期分(学期を満了していない場合はその一部)の成績とする。</li> </ul>
4		第2学年分			
5		第3学年分			
6	修了証明書		写	原本提示	<ul style="list-style-type: none"> <li>修了証明書又は資格証明書等。</li> <li>「Ⅱ 出願資格 2」を満たす受験希望者のうち、①の修了者は、出身学校長等が発行した高等学校(Upper Secondary School)の修了証明書を、②の資格取得者は、その資格取得証明書の写しを提出すること。また、面接時には修了証明書の原本を提示すること。</li> </ul>
7	EJUの成績通知書		写	原本提示	<ul style="list-style-type: none"> <li>2014年6月、2014年11月、2015年6月、2015年11月のいずれか1つの成績通知書の写しを提出すること。また、面接時には成績通知書の原本を提示すること。</li> <li>2015年11月受験分をスコアとして使用する場合は、受験票の写しを代わりに提出すること。</li> </ul>
8	JLPTの合否結果通知書		写	原本提示	<ul style="list-style-type: none"> <li>2013年12月、2014年7月、2014年12月、2015年7月のいずれか1つの合否結果通知書の写し(150dpi)を提出すること。また、面接時には合否結果通知書の原本を提示すること。</li> </ul>
9	TOEIC 他英語資格試験のスコアシート		写	原本提示	<ul style="list-style-type: none"> <li>2013年12月以降に受験したTOEFL(PBT)、TOEFL(iBT)、TOEIC、IELTSのいずれか1つの試験のスコアシートの写しを提出すること。TOEIC-IPテストは使用不可とする。また、面接時にはスコアシートの原本を提示すること。</li> </ul>
10	日本語学習歴申告書 (**)		写		<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時に、本入試を受けるに当たって必要とされる日本語能力に達していることを証明する公式書類(EJUの成績通知書・JLPTの合否結果通知書)を提出することができない場合に、必ず提出すること(所定の様式を使用)。</li> <li>出願者の日本語学習歴についてよく知る者(出願者以外)に日本語で記入してもらうこと。</li> <li>出願者は少なくとも4ヶ月以上の日本語学習歴を有することが望ましい。</li> </ul>

\* 各国教育制度によるもの。

- ・英語または英語との併記で発行された証明書とする。
- ・ただし、他の言語で作成された証明書の場合は、高等学校、大使館、公証役場等で公証印を受けた翻訳(英訳)を添付すること。
- ・出願時に提出可能であれば高等学校の卒業試験結果を添えること。
- ・インドの教育制度による成績証明書については、中等教育学校の第10学年、第11学年、第12学年の3学年分の成績証明書を提出すること。

\*\* 提出は、記入者が2015年12月11日(金)の正午(日本時間)までに、出願サイトから行うこと。

【注】3～9の書類については面接時に原本の提示を求めます。

## 2. 出願できる学部・学科と併願について

出願できる学部・学科に関しては別添資料を参照してください。人文社会科学部の全学科と情報学部・情報社会学科は他学部・他学科との併願を認められませんので、第1志望のみ記入してください。その他の学部・学科は併願を認め、第1志望・第2志望の選択が可能です。ただし、第1志望・第2志望に選択した学部・学科が求める試験科目(理科の2科目)が異なる場合があるので注意してください。詳細は、本募集要項と同時に公開される「併願を希望する場合に必要な理科受験科目一覧」を参照してください。

## 3. 出願サイト

アジアブリッジプログラム入試への出願は、すべてWeb出願で行います。オンライン出願サイトから画面の指示に従って出願してください。オンライン出願サイトは出願の開始とともに公開されます。下記のホームページで情報を確認してください。

<http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp>

システムの不具合等により出願手続きがうまく行えない場合は、下記のメールアドレスに問い合わせてください。

[abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp](mailto:abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp)

## 4. 出願期間

2015年12月1日(火)～12月11日(金)

(日本時間の12月11日正午まで受理します。)

## V 選抜方法

### 第1次選抜(書類審査)

第1次選抜は、日本語能力(EJU・JLPT・日本語学習歴申告書)と志願理由書をもとに行われます。

第1次選抜の可否は2016年2月5日(金)までに出願資格を満たす全ての出願者に対してEメールにて通知します。

### 第2次選抜(学力・面接審査)

第1次選抜合格者について、日本留学試験(EJU)の成績(または本学が準備する代替学力試験)および面接により合格者を決定します。EJUは日本語・英語両方の試験結果を提出できますが、代替学力試験は日本語でのみ行われます。

- ・人文社会科学部は、①試験と②面接の合計点をそれぞれ独立に算出し、原則として、それぞれの配点の50%が合格の最低ラインです。
- ・情報学部(情報社会学科)は、①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、原則として、それぞれの配点の50%が合格の最低ラインです。
- ・理学部、農学部は、①学力と②コミュニケーション力の得点が高い順に可否を決定します。
- ・情報学部(情報科学科・行動情報学科)、工学部は、①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、原則として、それぞれの配点の50%が合格の最低ラインです。

#### 1) 配点

##### 人文社会科学部

①試験(400点)	数学(コース1)	100点
	総合科目	100点
	日本語	100点
	英語	100点

②面接(200点)	面接	200点
-----------	----	------

情報学部(情報社会学科)

①学力(400点)	数学(コース1または2)	200点
	総合科目	200点

②コミュニケーション力 (400点)	日本語	100点
	英語	100点
	面接	200点

情報学部(情報科学科・行動情報学科)、工学部

①学力(400点)	数学(コース2)	200点
	理科	200点

②コミュニケーション力 (400点)	日本語	100点
	英語	100点
	面接	200点

理学部、農学部

①学力(400点)	数学(コース2)	200点
	理科	200点

②コミュニケーション力 (400点)	日本語	100点
	英語	100点
	面接(口頭試問を含む)	200点

2) 代替試験及び面接

下記のとおり当該国にて実施します。

(1) 実地日

代替試験及び面接期日: 2016年3月5日(土) から3月13日(日) の間で本学が指定する2日間。

各国の統一大学入学試験の日程を考慮して決定されます。

(2) 実地場所

対象国	ベトナム	インドネシア	タイ	インド
実施都市	ホーチミン	ジャカルタ	バンコク	デリー

(3) 面接に使用する言語および口頭試問の有無

希望する学部	面接での使用言語	口頭試問の有無
人文社会科学部	日本語	なし
理学部、農学部	日本語および英語	あり
情報学部、工学部	日本語および英語	なし

(4) その他

試験会場及び期日等の詳細については、2016年2月5日(金)までに、第1次選抜合格者に対してEメールで通知します。

## VI 合否決定及び通知

合格発表:2016年4月下旬

面接受験者の合否は下記のホームページで公表します。また、面接受験者には別途 E メールで通知します。

<http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp>

## VII 入学手続きと入学日

入学手続き:2016年9月下旬

入学日:2016年10月1日

詳細に関しては合格者に別途 E メールで通知します。

## VIII 注意事項

1) 入学検定料及び入学料については、徴収しません。授業料については、1年目は徴収しません。さらに2～4年目は成績により授業料の50%～100%が不徴収となります。また授業料の他に、必要な諸経費が発生することがあります。

2) 入学に係る初期費用について(概要)

	事項	備考
1	学生生活関係諸経費 人文社会科学部 (19,960円から36,300円) 情報学部 (33,300円) 理学部 (20,000円) 工学部 (21,600円) 農学部 (23,300円)	学生教育研究災害傷害保険料(4年間分)、学生福利厚生会費(4年間分)、後援会費、学会費、卒業祝賀会経費等。 (学部、学科によって異なります。その他、住居にかかる保険料等が発生することがあります。)
2	ノート型パーソナルコンピュータの共同購入について	合格者は連絡をしますが、予めご案内します。(問い合わせは、各学部までお願いします。) 情報学部 18万円程度 理学部・生物科学科 15～20万円程度 工学部 10～15万円程度

入学手続終了後、上記の他に、諸経費の納付及びその他関係書類の提出が必要となる場合があります。

3) 入学後の生活費

入学後の生活費は個人負担です。食費・寮費・雑費などを併せて、月額約7万円必要です。

寮費に関しては以下のWebサイトを参照してください。

<http://www.shizuoka.ac.jp/campuslife/dormitory/>

4) 「アジアブリッジプログラム入試」に関する問い合わせは、下記の窓口へ E メールで行ってください。

〔窓口〕 静岡大学 グローバル企画推進室

〔住所〕 〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836

静岡大学 グローバル企画推進室

〔電話〕 +81-(0)54-238-3063・3065

〔Eメールアドレス〕 [abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp](mailto:abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp)

#### 4) 試験結果の開示申請

第2次選抜の不合格者を対象として、入学試験成績等の開示申請を下記の要領で受け付けます。申請に関する問い合わせは、下記の窓口へ E メールで行ってください。

〔窓口〕 静岡大学 グローバル企画推進室

〔受付期間〕 2016年 11月 16日(月)～12月 14日(月)

〔E メールアドレス〕 [abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp](mailto:abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp)

#### 5) 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取扱うものとする。

- ① 出願書類に記載された個人情報については、a. 入学者選抜(出願処理、選抜実施)、b. 合格発表、c. 入学手続業務を行うために利用する。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成に利用する。
- ③ 入学者の個人情報については、a. 教務関係(学籍、修学指導等)、b. 学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)、c. 授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
- ④ 上記①及び②の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。

出願要件として満たすべき日本留学試験及び英語資格試験の基準点

[別添資料]

日本留学試験の科目及び英語資格試験に基準点が設けられている学部・学科等に出願するためには、その基準点を満たしている必要があります。ただし、各種試験の受験歴がないか、受験歴があっても成績の不足する科目が含まれる受験希望者は、希望する学科が求めるすべての科目の代替学力試験を受験する必要があります。

学部	学科・課程		併願	日本留学試験 (EJU)			英語資格試験	日本語能力試験 (JLPT)		
				日本語	総合科目	理科			数学	
					(英語での受験可)					
人文社会科学学部	昼間コース	社会学科	不可	220 点以上 (上記点以上であれば JLPT を受ける必要なし) ※聴解・聴読解、読解 (400 点満点)	120 点以上		コース 1 100 点以上	N1・N2 合格 または N3 135 点以上		
		言語文化学科								
		法学科								
		経済学科								
情報学部		情報社会学科	可	200 点以上 (上記点以上であれば JLPT を受ける必要なし) ※聴解・聴読解、読解 (400 点満点)			コース 1 または 2 120 点以上	以下のうち 1 つ  TOEFL (PBT) 430 点以上  TOEFL (iBT) 39 点以上  TOEIC 400 点以上  IELTS 4.0Pt 以上	N1・N2・N3 合格 または N4 135 点以上	
		情報科学科					物・化・生から 2 科目自由選択 120 点以上			コース 2 120 点以上
		行動情報学科								
理学部		数学科	可	200 点以上 (上記点以上であれば JLPT を受ける必要なし) ※聴解・聴読解、読解 (400 点満点)			コース 2 140 点以上			
		物理学科								物・化・生から 2 科目自由選択 140 点以上
		化学科								物理必修 他 1 科目自由選択 140 点以上
		生物科学科								化学必修 他 1 科目自由選択 140 点以上
		地球科学科								物・化・生から 2 科目自由選択 140 点以上
工学部		機械工学科	可	200 点以上 (上記点以上であれば JLPT を受ける必要なし) ※聴解・聴読解、読解 (400 点満点)			コース 2 120 点以上			
		電気電子工学科								物理・化学 120 点以上
		電子物質科学科								
		化学バイオ工学科								
		数理システム工学科								
	生物資源科学科	物・化・生から 2 科目自由選択 140 点以上	コース 2 140 点以上							
農学部	応用生命科学科									